

わざの人類学

床呂郁哉 編

A5判上製 360頁 予価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0375-4 C3039

刊行予定：2021年11月下旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：文化人類学
おすすめ度：★★★★☆

◎歩く／座るから原子力まで「技」の本質を問う

技術とはテクノロジーだけを意味しない。歩く、座るなどの平凡な行為も、神経、筋肉、骨格等の身体の機能と運動を統合する「わざ」があつてはじめてなし得る。人にとってのわざとは、限りなく広く深い。身体技法から原子力まで、霊長類学・人類学・生理学・哲学等気鋭の論客が、モースらの技術論を越えた視角から現代社会の本質に迫る。

◆床呂郁哉：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授

* 姉妹本 *

ものの人類学2

床呂郁哉・河合香吏 編

定価：本体3800円+税 ISBN978-4-8140-0233-7

◎「ひと」と「もの」の境界とは何か？

鍛冶屋と鎚の対話、神が宿るとされる石等、世界各地の多様な「もの」と人間の関係を分析し、「ひと」と「もの」の境界に迫る。

生態人類学は挑む MONOGRAPH 6

川筋の遊動民バテツ

マレー半島の熱帯林を生きる狩猟採集民

河合 文 著

A5判並製 330頁 予価：本体3200円+税
ISBN978-4-8140-0374-7 C3339

刊行予定：2021年11月上旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：生態人類学
おすすめ度：★★★★☆

◎右も左もない空間認識、彼らの世界の見方とは？

マレーシア半島の狩猟採集民バテツ。川に生まれ、川の名を授けられ、自分の川で最期を迎える彼らの風景は、上流下流、のぼるくだる、山側川側という川を中心とした方位軸と身体感覚で織りなされる。大地の凹凸を最大のナビゲーションとして営まれる流転する遊動生活が、地図上の領域で世界を区切る私たちとはちがう風景をみせてくれる。

◆河合 文：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所助教

注文書 9月号①

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX：075-761-6190

| | | | |
|---|------|-----------------------------------|---|
| 番線印 | 冊 | 新刊委託指定 | 京都大学学術出版会 発行/発売 |
| | ご担当様 | | わざの人類学 【10/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0375-4 C3039 予価：本体 3600 円+税 |
| 番線印 | 冊 | 注文扱返条付 | 京都大学学術出版会 発行/発売 |
| | ご担当様 | | * 姉妹本 * ものの人類学2 ISBN 978-4-8140-0233-7 C3039 定価：本体 3800 円+税 |
| <input type="checkbox"/> 新刊に合わせて出荷 <input type="checkbox"/> 即出荷 | | ←ご指定のない場合は、「新刊に合わせて出荷」とさせていただきます。 | |
| 番線印 | 冊 | 新刊委託指定 | 京都大学学術出版会 発行/発売 |
| | ご担当様 | | 【生態人類学は挑む】 川筋の遊動民バテツ 【10/10 締切】 ISBN 978-4-8140-0374-7 C3339 予価：本体 3200 円+税 |